

別記様式第1号の2の2の2（第4条、第51条の11の2関係）

全体についての消防計画作成（変更）届出書

(1) ○○年 ○○月 ○○日

岳南広域消防組合
消防長 殿

統括 防火 管理者
 防災

(2) 住所 中野市○○ ○○番地

氏名 ○○ ○○

別添のとおり、全体についての 防火 防災 管理に係る消防計画作成（変更）したので届け出ます。

(3)管理権原者の氏名 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)	○○ ○○		
(4)防火対象物 又は 〃の所在地 建築物その他の工作物	中野市○○ ○○番地		
(5)防火対象物 又は 〃の名称 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の名称)	○○ホテル		
(6)防火対象物 又は 〃の用途 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の用途)	ホテル	令別表第1	(5)項 イ
(7)その他必要な事項 (変更の場合は、主要な変更事項)			
受 付 欄*	経 過 欄*		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

【全体についての消防計画作成（変更）届出書記入要領】

届出名称等		該当しない方に「一」で抹消してください。
(1)年月日		届出書の提出年月日を記入してください。
(2)統括防火・防災管理者		防火又は防災の該当する方の口印にしを付けてください。 統括防火・防災管理者となる者の住所（住民登録をしている住所）、氏名を記入してください。 長野県外の方は、都道府県から記入してください。
(3)管理権原者の氏名	①連名の場合	1 「別紙のとおり」と記入し、別紙に当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の管理について権原を有する全ての者の氏名を記入してください。 2 法人の場合は法人の名称及び代表者の職・氏名を記入してください。
	②主要な者等の場合	管理権原者の後ろに（主要な者等）と記入し、前①の例により記入してください。※所要の添付書類が必要です。
(4)防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地		当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の所在地を記入してください。
(5)防火対象物又は建築物その他の工作物の名称（変更の場合は、変更後の名称）		当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の名称を記入してください。 変更届出の場合は、変更後の名称を記入してください。
(6)防火対象物又は建築物その他の工作物の用途（変更の場合は、変更後の用途）		当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の用途を記入してください。 （例）特定用途の複合、学校、事務所 用途を、政令別表第1 に掲げる用途区分及び項区分により記入してください。
(7)その他必要な事項（変更の場合は主要な変更事項）		その他必要な事項を記入してください。 記入内容が多岐にわたる場合は、別紙として添付してください。